

麻布大学同窓会大分県支部 総会並びに懇親会の開催報告

大分県支部同窓会は佐伯支部長(獣医 S56 年卒)以下、会員 52 名で構成され、平均年齢は 55 歳となっています。平成 30 年度の総会は 11 月 3 日に大分市内の割烹を清で、16 名の会員と大学より産業動物内科学研究室の佐藤礼一郎准教授のご出席のもと行われました。総会では、昨年度まで支部長と九州地区連絡協議会の副会長をされていた佐藤州司先生(獣医 S39 年卒)の長年に渡る業績を讃える九州地区連絡協議会功労表彰の賞状授与が行われました。また、佐藤礼一郎先生からは、大学の近況や最近の取り組みなどとともに、過去から最近までのスライド写真を用いた大学の変遷について紹介がありました。大学の校舎が建て替わり、ぎんなん横町など、大学周辺も発展し変わっていく様子に同窓生一同、驚き、寂しさも感じつつ思い出深い昔の面影を懐かしみました。懇親会では、佐伯支部長の挨拶と飯田昌昭顧問(獣医 S36 年卒)の乾杯の挨拶で宴が始まり、お互いの近況や思い出、遠方の同窓生の活躍を話題に、美味しい料理と共に楽しい懇談の時間を過ごしました。懇親会は来年の再会を誓い盛会に終わりましたが、私も同窓生の温かみや、改革、発展していく母校への誇りを強く感じる事が出来ました。(大分県支部事務局 人見 徹)

